

**令和 4 年度プレス検査業者災害防止協議会
第 4 回幹事会 議事概要**

1. 日時 令和 5 年 3 月 1 日(水)10 時～11 時 30 分

2. 会場 仏教伝道センタービル 7 階 見の間

3. 出席者

(対面)小森会長、伊藤副会長代理、井上副会長、太田(博)幹事、太田(剛)幹事、加藤幹事、中村幹事、佐々木会計監査、中島相談役

欠席 山本幹事、川口会計監査、

事務局 常盤部長、齋藤次長、稲葉係長、青木

4. 資料

資料 1 第 3 回幹事会議事概要案

資料 2 令和 4 年度事業経過報告案

資料 3 令和 5 年度事業計画案

参考資料 1 新会員紹介(幸伸技研の加入申し込み書 写し)

参考資料 2 特定自主検査の事後措置の徹底について(神奈川労働局)

5. 議事

(1) 技術支援部長挨拶

(2) 小森会長挨拶

(3) 前回議事概要の確認

資料 1 の議事概要案を事務局が説明し、了解いただいた。

(4) 令和 4 年度事業経過報告案について

資料 2 により事務局が説明した。

- ・ 旧規格対応の不安全なプレス機械についての安全化の提案書を会員に配付したことを追加する。
- ・ 3 月 29 日に開催予定の動力プレス機械特定自主検査指針検討委員会について追加する。

(5) 令和 5 年度事業計画案について

資料 3 により事務局が説明した。

- ・ 提案書の作成配布に続く活動が必要ではないかとの提案があり、参考資料として今回お配りした神奈川労働局の指示文書も参考に、既存不適合箇所から発生した災害事例に基づく呼び掛け文書の作成、日本フルハップ会員との協力による提案活動の実施などの意見が出された。
- ・ これら活動の進め方などを検討するため、令和 5 年度において「広報委員会」を発足させることとし、事業計画にも掲載することとした。

(6) 新加入の会員について

参考資料 1 により新たに三島市の検査業者「幸伸技研」を事務局が紹介した。同社はかつて幹事を務めていただいていた小島プレスの検査員が新たに採用されて、検

査業者として事業を行っているとの情報もあった。

(7) 神奈川労働局の特自検後の措置の徹底の指示文書について

特自検を実施しても、それだけで終わりとしている事業者が多いことから、改善措置を実施しないと法令違反となることを検査業者からも伝えてほしい旨の文書である。中島相談役が内部指導の対象業者から入手したもの。

本省担当官は積極的とは言えないが、労働局によっては、この例のようにプレス災害防止に積極的な姿勢をとっているところも少なくないため、こうした情報の収集も広報委員会で実施することが考えられる。

(8) 日本フルハップとの連携

改善提案書やポスター配布などの活動において、西日本地域での検査業者のとりまとめをしている日本フルハップと連携して活動を進めることは、効果的であり、何らかの話し合いの場を設けてはとの提案があり、日本フルハップの役員にもなっている小森会長から連絡を取っていただくこととした。

(9) 次回幹事会等について

- ① 次回幹事会 実施日程 令和5年5月19日(金)1泊付きとする
開催地 関東・東海圏の会議室付きホテルで実施する。
- ② 総会 実施日程 第1候補 令和5年6月9日(金)
第2候補 令和5年6月15日(木)
- ③ 広報委員会等事前打ち合わせ会 令和5年3月14日(火)午後
参加者 小森会長、中島相談役、事務局 齋藤、青木、稲葉